

「宮崎県自殺対策行動計画（第5期）（素案）」に係る意見募集の結果について

「宮崎県自殺対策行動計画（第5期）（素案）」について、令和5年12月8日（金）から令和6年1月12日（金）まで、県のホームページなどを通じて、県民の皆様からの御意見を募集しました。

その結果、1名の方から1件の御意見をいただきました。貴重な御意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。いただいた御意見の内容及び御意見に対する県の考え方につきましては、次のとおりです。

※ 該当ページ、該当箇所・項目等は、原則としてお寄せいただいた御意見に記載されたページ番号をそのまま掲載しています。（未記入の場合は「-」）

番号	該当ページ	該当箇所・項目等	御意見の内容	御意見に対する県の考え方
1	33	一次予防 1	<p>宮崎の県民性について、「気にせんでいっちゃが」が良いことだと思いきり、相手が悩んでいるのを分かっている自分から聞けなかったり、幸福度ランキングにこだわっているというのがあるように思う。</p> <p>県民性を変えるのは難しい。変えるのではなく、「いつもとちょっと違った考え方をする」が良いと思う。</p> <p>中身のある声かけ運動の推進をお願いしたい。</p>	<p>貴重な御意見をいただきありがとうございます。御指摘いただきましたとおり、悩みを抱えている人は、自分から悩みを打ち明けられなかったり、視野が普段より狭くなったりする傾向にあります。そのため、悩んでいる方に対し、気持ちに寄り添って傾聴していただける方を増やしていくことが重要です。</p> <p>県では、県民一人ひとりが悩んでいる人に気づき、寄り添い、関わっていく事の重要性を呼びかける「ひなたのキズナ声かけ運動」を展開しており、次期計画においても重点項目として進めていくこととしております。</p>